学校番号	306

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4	第２学年	BLUE MARBLE English Communication Ⅱ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1 年次に学習した内容を基にして、長文を通して文法項目のみにとらわれず、情報を読み取りながら自らの言葉で発信していくことにより、確かな英語力を身につけていきます。難しい英語ばかり使うのではなく、パラフレーズ等を主体的に使うことにより、読解力・表現力にさらなる磨きをかけていきます。
・予習復習の習慣を確立できるようにプリント等での学習を進め、簡単に振り返りができるようにファイルを用いて評価を進めます。
・1 単位分は AET との会話の授業で教科書とのつながりを考えながら、各技能を伸ばしていきます。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・はっきりと話されれば、身近なトピックについての短い英語のニュースを聞いて、要点を聞き取ることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについてのスピーチ（１分程度）を聞いて、概要を理解することができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマに関する資料やレポートから必要な情報だけを読み取ることができる。 ・まとまりのある英文を、複雑なところは時間をかけて読み、概要を理解することができる。 ・評論やエッセイなどまとまりのある英文を1分間に120語のスピードで黙読できる。 ・小説やスピーチなどを読み、1分間に 100 語程度の速度で、聞き手に伝わるよう音読することができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて簡単な語を使って意見を交換することができる。 ・まとまりのある英文を読んだり聞いたりして、その概要について質疑応答をすることができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、適切なフレーズやつなぎ言葉を用いて自分の意見を主張することができる。 ・100 語程度のまとまりのある英文を読んだり聞いたりして、その概要を簡潔に話すことができる。 ・身近な話題や興味・関心のあるテーマについて１分程度のスピーチ、プレゼンができる。	・身近な話題や興味・関心のあるテーマについて自分の意見を、つなぎ言葉を使って、まとまりのある１段落の文章を書くことができる。 ・100 語程度のまとまりのある英文を読んだり聞いたりして、その概要を文章で書くことができる。 ・身近な話題や興味・関心のあるテーマについて１分程度の原稿を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	A;知識・技能	B;思考・判断・表現	C;主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実際に外国語が使われている場面を学習することにより、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて知識・技能を使い分けることや発展させることができる技能を身につけている。	他者とのコミュニケーションが行われている場面や、状況に応じて円滑に会話を続けたり、人のバックグラウンドに応じて適切な情報や自身の意見を伝え合おうとしている。	言語の使われ方や、その背景に対する理解を深め主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Leadership in Modern Times Lesson 2 The Diversity of Traditional Houses	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 日常的な話題（「現代社会」）や「伝統」などについて、必要な情報を聞き取り、まとめることができる。 c: 日常的な話題（「現代社会」）や「伝統」などについて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 文の強調や未来時制の働きを理解している。 b: 世の中の事柄（「現代社会でのリーダー」）や家の成り立ちに関する英語で書かれた説明を読んで概要を捉えている。 c: 世の中の事柄（「現代社会でのリーダー」）や家の成り立ちに関する英語で書かれた説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） ペアワーク
		話すこと （発表）	a: 生物ではない主語の意味や働きを理解している。 b: 身の回りや伝統文化の話題（人工知能や伝統家屋）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 身の回りの話題（人工知能や伝統家屋）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
		話すこと （やりとり）	a: 生物ではない主語の意味や働きを理解している。 b: 身の回りや伝統文化（人工知能や伝統家屋）について、理解し、自分の意見をまとめて話すことができる。 c: 身の回りや伝統文化（人工知能や伝統家屋）について、理解し、自分の意見をまとめて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a: 身の回りの話題（人工知能）についての意見を述べるのに必要な書く技能を身につけている。 b: 身の回りの話題（人工知能）について１年次に学習した語句や文を用いて書いている。 c: 身の回りの話題（人工知能）について１年次に学習した語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 Improving Society with Avatar Robots Lesson 4 Approaches to Food Waste	聞くこと	a: 対話での内容の描写を理解し、状況推測をすることができる。 b: AI の発展やフードロス問題への対処について、自ら何をすべきか考え、内容を把握している。 c: AI の発展やフードロス問題への対処について、自ら何をすべきか考え、内容を把握しようとしている。	定期考査 （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 複雑な時制を整理して読み進める技能を身につけている。 b: 現代社会の発展やフードロス問題について理解を深め、社会の現状を把握している。 c: 現代社会の発展やフードロス問題について理解を深め、社会の現状を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング） ペアワーク
		話すこと （発表）	a: SDG s の意義を理解し、考えを伝えることができる。 b: 質問の意図を理解し、値引きされた食品について、自分の意見を述べたり、聞いている質問に答えている。 c: 質問の意図を理解し、値引きされた食品について、学習した語句を使いながら自分の意見を述べたり、聞き手の生徒の質問に答えている。	スピーキングテスト、ペアワーク

		話すこと （やりとり）	a: 態について理解しつつ、時制に留意して話している。 b: AI がもたらす社会について自分の意見を織り交ぜつつ、相手の意見も引き出してやり取りしている。 c: AI がもたらす社会について自分の意見を織り交ぜつつ、相手の意見も引き出してやり取りしようとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a: 完了形や独立分詞構文の役割を理解している。 b: ロボットが今よりさらに日常生活に入ってきたりしたらどうなるか、フードロス問題についてのどの意見に賛成か、自分の考えを明確にして書いている。 c: ロボットが今よりさらに日常生活に入ってきたりしたらどうなるか、フードロス問題についてのどの意見に賛成か、自分の考えを明確にして書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 Animals as Indispensable Partners Lesson 6 An Irish Poet on a Mission	聞くこと	a: 聞き取った内容をまとめている。 b: 聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしようとしている。 c: 聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いている。	定期考査 （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 人間の暮らしと社会をサポートする動物に関する英文を読みその内容を理解する技能を身につけている。 b: 人間の暮らしと社会をサポートする動物に関する英文を読みその内容を理解している。 c: 人間の暮らしと社会をサポートする動物に関する英文を読みその内容を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング） ペアワーク
		話すこと （やりとり）	a: 介助動物について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 b: 介助動物について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 介助動物について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えようとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
		話すこと （発表）	a: 介助動物について、理解したことや自分の意見を述べている。 b: 質問の意図を理解し、介助動物について、自分の意見を述べたり、相手からの質問に答えている。 c: 質問の意図を理解し、 介助動物について、自分の意見を述べたり、相手からの質問に答えようとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a:人間の暮らしと社会をサポートする動物について、学習した語句や文法事項を用いて、まとめた内容を書いている。 b:各 Part 本文の内容（人間の暮らしと社会をサポートする動物）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書いている。 c:各 Part 本文の内容（人間の暮らしと社会をサポートする動物）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 7 Be Free from Gender Bias Lesson 8 The Diminutive Giant Who Fought for Refugees	聞くこと	a: 聞き取った内容の概要を捉えるために、キーワードを書きとろうとしている。 b: 聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしようとしている。 c: 聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いている。	定期考査 （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 各 Part 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 b: 社会にひそむジェンダーバイアスについて、理解を深めるために、各 Part 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 c: 社会にひそむジェンダーバイアスについて、理解を深めるために、各 Part 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング） ペアワーク

		話すこと （やりとり）	a: 各 Part 本文の内容を理解し、まとめた内容を伝えている。 b: 各 Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語や Key Phrases、Key Language の言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、身近にある問題点（動物の扱い方、オーバーツーリズム）の解消について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けている。 c: 各 Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語や Key Phrases、Key Language の言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、身近にある問題点（動物の扱い方、オーバーツーリズム）の解消について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a: 本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて書いている。 b: 各 Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語や Key Phrases、Key Language の言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身につけている。 c: 各 Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語や Key Phrases、Key Language の言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身につけている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Tackling Global Warming Lesson 10 Keys to Finding Happiness	聞くこと	a: 地球温暖化への取り組みに関する英文を聞き、その内容を理解する技能を身につけている。 b: 新出語や Key Phrases、本文の論理展開の理解を基に、地球温暖化への取り組みについて書かれた文章を読み取る技能を身につけている。 c: 新出語や Key Phrases、本文の論理展開の理解を基に、地球温暖化への取り組みについて書かれた文章を読み取る技能を身につけようとしている。	定期考査 （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 地球温暖化への取り組みについて、理解を深めるために、各 Part 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 b: 各 Part 本文の内容（地球温暖化への取り組み）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話している。 c: 各 Part 本文の内容（地球温暖化への取り組み）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話そうとしている。	定期考査 （リーディング） ペアワーク
		話すこと （やりとり）	a: 写真を見て、内容の描写や状況の推測について表現している。 b: 質問の意図を理解し、 地球温暖化への取り組みについて、自分の意見を述べたり、相手からの質問に答えている。 c: 質問の意図を理解し、 地球温暖化への取り組みについて、自分の意見を述べたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a: 幸福度を高めるコツに関する英文を読み、その内容を理解しまとめている。 b: 各 Part 本文の内容（幸福度を高めるコツ）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書いたりしようとしている。 c: 各 Part 本文の内容（幸福度を高めるコツ）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書いている。	スピーキングテスト、ペアワーク
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度